

第十九回新選組書展結果発表

敬称略・各賞ごとに五十音順

新選組大賞

山 館

茂

宮城県

東松島市

薄墨で背景を、別に細いラインを入れながらの木簡調3本。そこに漢魏時代を髣髴とさせる勢いある木簡調の魅力！ 見事の言葉しかなし！！

近藤勇賞

土方歳三賞

齋藤

あずみ

埼玉県 越谷市

大らかでのびのびして訴えかけてきた。隷書の魅力充分。高3生。

鯨井

縁

埼玉県 越谷市

どっしりしていながら、のびやか。明るい未来を感じさせる作品。

井上源三郎賞

佐藤彦五郎賞

奥 優菜

大阪府 大阪市

赤に黒、ブツな北魏調の楷書が、映画の看板文字にもみえて。16歳！

平子

みのり

福島県 いわき市

この賞は受賞常連の方の中から選出。まだ中2。引き締まって結体、見事。

特選（高校生以上）

石丸 東陽

愛媛県 松山市

赤紙に金泥。柔らかな隷書で、作品感ある収め方。

首藤 芽来

栃木県 宇都宮市

厳しい線條、堂々とした「誠」。17歳。

名原 良星

広島県 広島市

古文書らしさが際立って、流れよし。

井坪 大喜

長野県 長野市

案に書いているようで、間がいい。

高橋 鳳谷

東京都 八王子市

篆書を現代的筆致で書き進めた。粗さをカバーする動きよし。

堀内 真雪

大阪府 阪南市

線條流れよく、余白美し。

川手 映葵

東京都 東久留米市

一気呵成に書いて、最後の点などは、水面に映る月が動き、流れているよう。

竹内 美波

茨城県 北相馬郡

黄土色の料紙にまっとうな隷書は、明るくのびやか。

柳沢 悦子

長野県 長野市

言べんが縦に硬いかなと思いきや、つくり「成」が横に広く動いて線條も結構も魅力的に。

三野 杏静

茨城県 北相馬郡

黄白色の料紙に草書。流れよきなかに、最後の「齋」の由来を評価した。

千葉 幸恵

群馬県 伊勢崎市

懐狭くして、線條厳しく、引き締まった結構。

特選（中学生以下）

石神 悠斗

東京都 青梅市

お手本があっても、こんなにしっかり草書「誠」が書けるものか！？ 驚き！！

田澤 晴琉

栃木県 宇都宮市

堂々とした作品。名前まで見事すぎる。

三原 誠馬

愛媛県 松山市

丁寧な書いて好感。これからさらに伸びる予感。

伊藤 心美

茨城県 北相馬郡

大人作品のような自然な草書で、いい表情を持った。

内藤 繪香

香川県 高松市

少し行意を持ちながら、大らかでいい線條。

劉 晴櫻

神奈川県 横浜市

一画一画気持ちいい線質でしっかり構成されている。

小池 葉月

埼玉県 川口市

どこをとっても言うことなし。気満充突！

服部 真央

長野県 長野市

お習字の上手さを超えて、作品感あり。

若山 想

愛媛県 松山市

小学生で隷書も悪くない、と思わせてくれる。全体に明るく、どっしりと成る。

須賀 真奈美

埼玉県 越谷市

のびやかでありながら、引き締まった「誠」となる。

三浦 慎之介

東京都 豊島区

天才か！？ 大人が書いたようで、うますぎる。

ユニーク賞

上田 愛莉

愛知県 大府市

扇面に入れ込むようにして、線條もバランスもよし。16歳。

選之介賞

飯野 祐大

東京都 日野市

「戈」のかすけていく線に惹きつけられたが、「言」も全体構成も魅力的。

小野 順平

東京都 日野市

草書の「誠」を、いいたずまいにしてみせた。モダンな作となる。

酒井 月乃

茨城県 北相馬郡

いい表情をもった篆書の「公武」となりました。

大谷 華子

秋田県 秋田市

直線、カーブ、点の表情をそれぞれもって、新たな漢字造形の面白さを生んだ。

貝沼 まりあ

東京都 目黒区

審査員の一人がこの作品にきぎ付け。書はあらためてみんなのもの。

西村 颯

東京都 日野市

言べんの黒のかたまり、そこにつかる左払いのかすれ。「成」の密接。これからの才能の開花に期待。

特選助勤（高校生以上）

池谷 彩紫

東京都 羽村市

半紙に収める常識を超えた作品。だが、いい表情の隷書である。

牛尾 和咲

東京都 世田谷区

全体に明るい隷書となる。組み立て方がよく、収め方が上手い。落款、精進を。17歳。

松島 翠月

群馬県 伊勢崎市

迷いなく草書の「誠」を書ききる。名前の添わせ方が全体をよくみせた。

石井 龍雲

東京都 渋谷区

流れよく、行草書体を見事に使いこなし、大小・広狭も自在に操る。

下元 茉夏

大阪府 阪南市

一画一画がしっかり、構築されていてって揺るぎない塊となる。16歳。

松本 怜恵

東京都 日野市

隷書気分をいれるには収筆がはやく離れ過ぎだが、落款の入れ方が妙に収まりを良くした。

岩田 節子

東京都 日野市

一本の線條に滋味あり、風格ある作品となる。

本田 友実

広島県 広島市

薄桃色に金銀箔の料紙に、まっとうな楷書で書き進めた潔さが目をひいた。

特選助勤（中学生以下）

五十嵐 晴

東京都 日野市

柔らかい線條で、いい呼吸をして、いい気分。そんな気分させてくれる。

設楽 和真

大阪府 阪南市

一画一画に気持ちが入っていることが伝わってくる。

萩原 杏奈

埼玉県 川口市

大きく一点一画しっかり書いている。普通は、こんなに書けない。

井坪 美遥

長野県 長野市

いわゆるお習字的ではないが、どっぷりと、のびやかで、魅力的。

田澤 琉空

栃木県 宇都宮市

一画のくるともなく、しっかり書いて名前までも見事。

花野井 陽愛

千葉県 松戸市

堂々として、書ききっている。最後の点の充満度！

大谷 健

秋田県 秋田市

小引にしてしっかり書いている。表情もいい。

智内 寧々

東京都 日野市

誠実さを感じる。「戈」のなまね縦画の起筆をもっとしっかり打ちたかった。

藤坂 柚希

愛媛県 松山市

流れるようにいい動きで、自然体に見える。いい表情の行草作品。

小野田 翔海

福島県 南相馬市

篆書を用い、お習字的上手さでなくても、書の魅力をみせた。

内藤 理仁

香川県 高松市

一画一画の確かさあり。「戈」が伸びたらもっとよかったか。

山田 航大

千葉県 柏市

勢いあり。これも小引にしてうますぎる。

坂口 蓮樹

茨城県 北相馬郡

初めの一画、二画目ののびやかさ、全体にいい表情を持った。

長安 哲慈

兵庫県 伊丹市

へんとつくりでぶつかったが、かえって、それがどっしり見せることになったか。

山田 雪菜

兵庫県 伊丹市

いいたずまいである。「戈」法ののびやかさも魅力。